

葬られた

第3回

愛知県警職員「怪死」事件

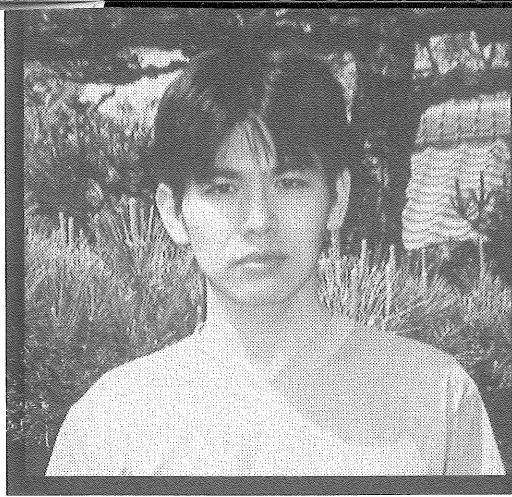
「変死体」 事件簿

情報開示を拒み
続ける警察――。
自殺や転落事故死
では説明できない

「履歴が消された 携帯電話」と 「不自然に 壊れた時計」

取材・文
柳原三佳
ノンフィクション作家

亡くなった山本隆央
さん。真面目で寡黙
な青年だったという



「私たちは、とても仲のよ
かった弟を亡くしました。
家族全員で、亡くなる数時
間前まで一緒に買い物をし
たり、食事をして過ごして
いました。その弟が、自殺
なんて……。どうしても納
得できません」
そう語るのは、愛知県豊
橋市に住む、柳瀬博美さん
(39歳)、古寺真理子さん
(35歳) 姉妹だ。

時30歳)が、愛知県春日井
市にある愛知県警独身寮の
10階屋上から転落死したの
は、'05年6月6日午前2時
ごろのこと。県警は「自殺」
と断定したが、遺族は納得
できず、弟の死の真実を明
らかにするため、独自に調
査を行ってきた。

日を取り返る。
「亡くなる前日、私は実家
に帰省していた弟と一緒に
近くのプールに泳ぎに行
き、昼食後、紳士服店で買
い物をしました。弟は「3
週間後に採用試験の補助員
をするんだ」と話し、その
日のためにカッターシャツ
とズボンを新調しました。
そして、早めの夕食を済ま
せた後、普段とまったく変
わりない様子で寮に帰って

いきました。「寮に着いた
という電話が本人からあっ
たのは、午後8時20分ごろ。
そのわずか6時間後に、こ
んなことが起こるなんて」
情報管理課の上司から
「隆央さんが寮の屋上から
転落して死亡した」という
一報が入ったのは、6日午前
4時半ごろのことだった。
両親は午前6時50分ごろ、
春日井警察署で変わりはて
た隆央さんと対面した。
「隆央の遺体は車庫のコン
クリート床に敷かれたブル
ーシートの上に全裸で置か
れていたそうです。午前9
時ごろ、医師から死因を「自
殺」とした死体検案書を渡
されたのです」(博美さん)
しかし、遺族は警察から
返却された隆央さんの携帯
電話と腕時計の状態を見た
とき、大きな疑問を抱いた。
●隆央さんは30mもの高さ
から転落したのに、携帯電
話は電源が入ったままで傷
ひとつなかった。液晶もカ
メラもストラップもすべて
何ひとつ壊れていない状態
だった。

やなぎはら みか '63年生まれ。交通事故、自動車保険問題などをテーマに執筆活動を行う。'04年からは日本の死因究明制度の問題を追及する記事も発表し続け、犯罪捜査の根幹に一石を投じている。主な著書に、『示談交渉人裏ファイル』、『死因究明～葬られた真実』、『焼かれる前に語れ』、新刊『自動車保険の落とし穴』など多数

'07年、15万体のうち司法解剖率はわずか3.8%――
殺人の可能性のある事件でも「自殺」「事故」「病死」
とされてしまう捜査の暗部を直撃

人の姉へのメール発信が3
件分残っているだけで、他
のメール、電話の発着履歴
がすべて消されていた。前
述したように、隆央さんは
死の約6時間前、実家に携
帯電話から「寮に着いた」
と連絡をしていたが、その
履歴も消えていた。
●携帯電話は無傷なのに、
腕時計はまるで分解したか
のように細かい部品までバ
ラバラになっていた(下の
写真)。

自殺を否定する 証拠が次々と

対応した刑事課長代理
は、自殺と判断した根拠と
して、「屋上にある1・2
mの柵を自分で乗り越え
た」「隆央さんが精神科に
通院中で、部屋に抗うつ薬
が置いてあった」「争った
ような物音はなかった」こ
となどを挙げた。
「その後、私たちは独身寮

に足を運び、屋上や部屋の
中に何か手がかりはないか
と細かく見て回りました。
そして、気になる箇所を撮
影しました。その結果、ど
うしても納得できないこと
が、いくつか出てきたので
す」(博美さん)
警察の説明と現場の調査

から、遺族が感じた不審な
点は以下の通りである。
●心療内科の主治医による
と、うつ症状は軽度で、自
殺につながるような症状だ
ったとは考えられない。
●隆央さんの部屋の鍵は開
いたまま。メガネは折れた
たんで鍵とともに机の上に

置いてあった。彼の視力は
0・07と0・05で、と
くに暗闇では、メガネなし
では歩けないはずだった。
●遺体とともに返されたト
レーナーやズボンには、転
落だけでついたとは思えな
い擦り跡や裂けた傷が複数
あった。

●屋上にある給湯管がとこ
ろどころ凹んでつぶれてい
た。争った跡ではないのか。
●「争った形跡がなく争っ
た声を聞いた者もない」
とのことだが、30mの高さ
から体重65kgの人間が落ち
た音に気づかないのなら、
争った音や声も聞こえない
のではないか?
そこで遺族は、死の真相
を知るべく、'06年4月、愛
知県警に自殺と認定した捜
査記録に関する個人情報
の開示を請求。1年以上が経
過した'07年5月、ようやく
「死体見分調書」と「写真
撮影報告書」の一部が開示
された。

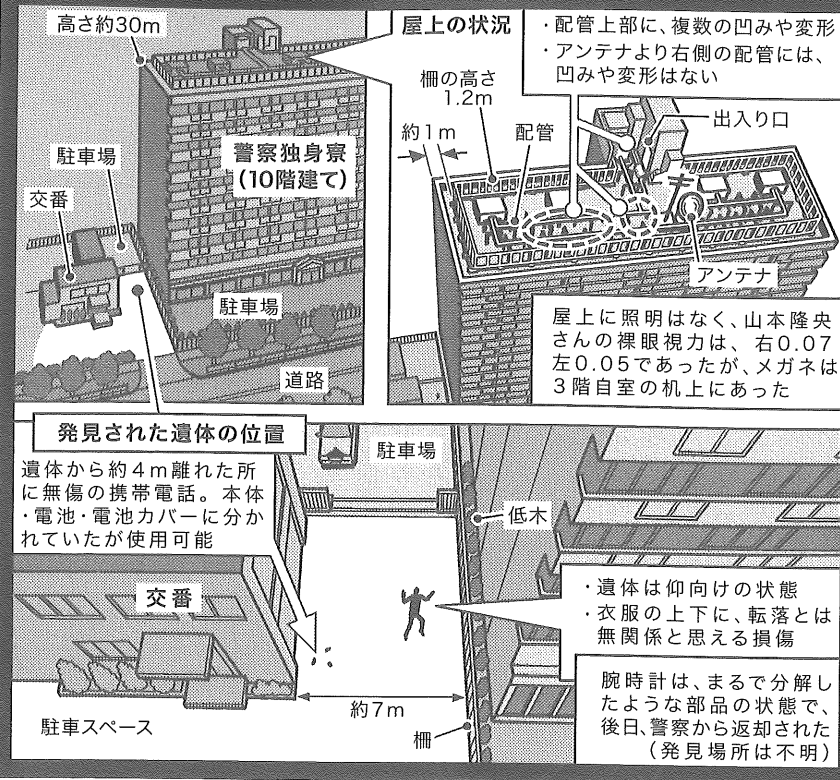
ところが開示された写真
は、遺体発見直後に現場で
撮影された6枚(上の写真
など)のみ。通常、衣類や
遺体の細部写真も撮ってい
るはずだが、それらはすべ
て「白塗り」の状態だった。
また、途中で書式が手書き
からワープロ打ちに変わる
など不自然な点も見られ
た。

警察は調書の大半を非開
示にした理由について、「犯



愛知県警の開示した現場写真
(上・中)。右端に見えるのが隆
央さんの遺体で、壁際に電池は
外れているが無傷の携帯電話が
落ちていた。警察から返却され
た腕時計(下・遺族撮影)はま
るで手で分解されたようにバラ
バラになっていた

現場の状況



現場の状況、遺体の状況、関係者からの事情聴取などによって、犯罪に関係ないものと判断しています」
司法解剖は行ったのですか？
「やっておりません」

現場の状況だけで、百パーセント犯罪に関係ないとわかるのでしょうか？
「現場の状況や初動捜査、周辺捜査によって短時間に判明する場合があります」
血液や胃の内容物などは検査せずに？
「愛知県警では年間約6000体も変死体を取り扱うわけですから、それをすべて解剖しろといわれても、物理的に不可能ですよ。周辺捜査などによって犯罪性なしと判断されれば、それ以上の徹底的な究明を行う余裕は、人目的にも予算的にもありません」

事情はよくわかります。ただ早い段階で「自殺」と決めるのは危険では？
「というなら6000体すべてを解剖するべきですよ。でも、現実問題として難しい、どうしてもということがあるにしても、承諾解剖（注2）という制度を使ってもらうしかないでしょう」
ちなみに、'07年、愛知県内で

できないので、警察に言われたまま書くしかない。それが今の検案の実情なので「
「警察が、早々に「自殺」として処理したのは、現場が警察独身寮だったこともあるでしょう。私が勤務した警察署では、独身寮での泥棒や寮費着服事件は頻繁に起きていました。しかし、例えば不祥事を知る人間たちを出世させる「栄転口封じ」などを行い、ほとんどが内々に処理されます。ですから警察内部で不祥事があつたとしても、積極的に捜査しようとしないうるためなかなか表沙汰にならない」
それでも、'06年には群馬県警の捜査が独身寮の光熱費代約80万円を着服したとして逮捕。同じ年、警視庁の巡査長も寮費160万円を着服し、横領容疑で逮捕

承諾解剖にまわされた遺体はわずか4体。同県でこの制度が機能しているとは言いがたい。いずれにせよ、現状はあまりに簡単に自殺と決めつけすぎではないのか。私がもう一度尋ねると、次席はこう答えた。
「今回は自殺、転落死です。捜査に不備はありませんでした。遺族の方に説明はさせていたいただきました。死因に納得がいかなかったとしても、それは遺族の自由です」
最後に次席は「日本のために頑張ってください」と私に言い、席を立った。15分の取材はあつたという間に終わったが、日本の死因究明システムが危険な状況にあることを、警察自身も強く認識していることが、ひしひしと伝わってきた。
警察統計によると、'06年中に自ら命を絶った人は、3万2155人にのぼっている。しかし、こうした数字を安易に信用してよいのだろうか。たとえば殺人の場合でも、事故や自殺に見えるよう現場の状況を取り

注2) 承諾解剖とは、「犯罪性は疑われないものの死因が不明」な場合に、遺族の同意を得て行われる日本独自の解剖。行政解剖にあたる

「この時計は、巻き芯が折れてません。もし転落の衝撃によってバラバラになったとしたら、文字盤などが「巻き芯」を折らないように斜めに飛び出したことになりません。まあ、可能性はゼロではないんですけど、相当低いでしょうね……」
腕時計は本当に、隆央さんが転落時にはめていたものなのだろうか。自殺を装

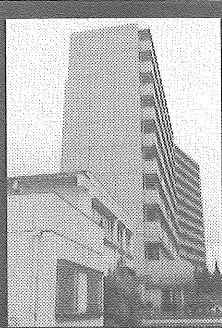
「この時計は、巻き芯が折れてません。もし転落の衝撃によってバラバラになったとしたら、文字盤などが「巻き芯」を折らないように斜めに飛び出したことになりません。まあ、可能性はゼロではないんですけど、相当低いでしょうね……」
腕時計は本当に、隆央さんが転落時にはめていたものなのだろうか。自殺を装

「この時計は、巻き芯が折れてません。もし転落の衝撃によってバラバラになったとしたら、文字盤などが「巻き芯」を折らないように斜めに飛び出したことになりません。まあ、可能性はゼロではないんですけど、相当低いでしょうね……」
腕時計は本当に、隆央さんが転落時にはめていたものなのだろうか。自殺を装

「この時計は、巻き芯が折れてません。もし転落の衝撃によってバラバラになったとしたら、文字盤などが「巻き芯」を折らないように斜めに飛び出したことになりません。まあ、可能性はゼロではないんですけど、相当低いでしょうね……」
腕時計は本当に、隆央さんが転落時にはめていたものなのだろうか。自殺を装

「この時計は、巻き芯が折れてません。もし転落の衝撃によってバラバラになったとしたら、文字盤などが「巻き芯」を折らないように斜めに飛び出したことになりません。まあ、可能性はゼロではないんですけど、相当低いでしょうね……」
腕時計は本当に、隆央さんが転落時にはめていたものなのだろうか。自殺を装

注1) 検案とは遺体を医師が確認、死因を判断すること。警官が行う場合は検視と呼ぶ



現場となった独身寮はさき交番の真奥に見え、隆央さんは手前と交番の間の地面に転落していた

「この時計は、巻き芯が折れてません。もし転落の衝撃によってバラバラになったとしたら、文字盤などが「巻き芯」を折らないように斜めに飛び出したことになりません。まあ、可能性はゼロではないんですけど、相当低いでしょうね……」
腕時計は本当に、隆央さんが転落時にはめていたものなのだろうか。自殺を装

「この時計は、巻き芯が折れてません。もし転落の衝撃によってバラバラになったとしたら、文字盤などが「巻き芯」を折らないように斜めに飛び出したことになりません。まあ、可能性はゼロではないんですけど、相当低いでしょうね……」
腕時計は本当に、隆央さんが転落時にはめていたものなのだろうか。自殺を装

注1) 検案とは遺体を医師が確認、死因を判断すること。警官が行う場合は検視と呼ぶ

「この時計は、巻き芯が折れてません。もし転落の衝撃によってバラバラになったとしたら、文字盤などが「巻き芯」を折らないように斜めに飛び出したことになりません。まあ、可能性はゼロではないんですけど、相当低いでしょうね……」
腕時計は本当に、隆央さんが転落時にはめていたものなのだろうか。自殺を装

「この時計は、巻き芯が折れてません。もし転落の衝撃によってバラバラになったとしたら、文字盤などが「巻き芯」を折らないように斜めに飛び出したことになりません。まあ、可能性はゼロではないんですけど、相当低いでしょうね……」
腕時計は本当に、隆央さんが転落時にはめていたものなのだろうか。自殺を装

「この時計は、巻き芯が折れてません。もし転落の衝撃によってバラバラになったとしたら、文字盤などが「巻き芯」を折らないように斜めに飛び出したことになりません。まあ、可能性はゼロではないんですけど、相当低いでしょうね……」
腕時計は本当に、隆央さんが転落時にはめていたものなのだろうか。自殺を装

「この時計は、巻き芯が折れてません。もし転落の衝撃によってバラバラになったとしたら、文字盤などが「巻き芯」を折らないように斜めに飛び出したことになりません。まあ、可能性はゼロではないんですけど、相当低いでしょうね……」
腕時計は本当に、隆央さんが転落時にはめていたものなのだろうか。自殺を装

「この時計は、巻き芯が折れてません。もし転落の衝撃によってバラバラになったとしたら、文字盤などが「巻き芯」を折らないように斜めに飛び出したことになりません。まあ、可能性はゼロではないんですけど、相当低いでしょうね……」
腕時計は本当に、隆央さんが転落時にはめていたものなのだろうか。自殺を装

注1) 検案とは遺体を医師が確認、死因を判断すること。警官が行う場合は検視と呼ぶ



隆央さんの遺品を前に取材に答える姉の博美さん(左)と真理子さん(右)